

高校生に本学アピール

学院大・短大でオープンキャンパス

生活文化学科食物栄養専攻では、果物に含まれるタンパク質を調べたり、正しい食生活について教授らが解説。生活デザイン専攻では、全体を赤・青色に囲まれた部屋に入り、血圧や脈拍が変化する様子を



短大のオープンキャンパスは六月十五日行われ、高校生と保護者ら約百二十人が体験授業「写真」や実習を通して大学生活を肌で感じました。

体験しました。大学・短大のサマーのオープンキャンパスは八月十一日(月)に同時に行われます。

八月十一日にもオープンキャンパス

金沢学院大学のオープンキャンパスは六月二十一日行われ、高校生と保護者ら約百六十人が体験授業や校舎見学を通して大学の雰囲気を感じました。

現役学生と交流会も美術文化学部では、今年から初めて現役の学生三人と高校生を交えて交流会を開き、現役学生がいま取り組んでいる卒業研究の狙いや進め方を高校生に語り、質問を受けるなど和気あいあいの雰囲気の中で高校生の興味を引き付けていました。



英語コミュニケーション能力テスト

東高校・岩崎教諭が快挙



TOEICテストで満点評価を獲得して喜びを語る岩崎教諭

生徒の上達、

後押ししたい

金沢東高校の岩崎しのぶ教諭が、英語のコミュニケーション能力を測定する「TOEIC」試験で満点の九百九十点を獲得しました。岩崎教諭は、地理と英語を担当しており、「さらに英語力を高め、英語上達を目指す生徒をサポートしていきたい」と話しています。

日ごろの努力が結実

大学生時代から英会話教室に通い、CNNを見るなど英語能力の向上に努めているという岩崎教諭は、大学院生の時に受けた最初のTOEICでは八百六十点で、今年三月の二回目の挑戦で満点を獲得しました。

TOEICは、聞き取りと読み取りのテストで、仕事で英語力を必要とするビジネススマンらが、客観的な能力を知るための方法として活用されています。八百六十点以上がAレベルで、ノンネイティブとして、英語で十分なコミュニケーション

「ケースンができる」と評価されています。

岩崎教諭は、これまで英語圏を中心に、約十回海外を訪れており、今年も夏期休暇を利用してアイルランドで語学研修を受ける計画だそうです。

青山克彌校長は「素晴らしい能力。生徒の英語の指導に生かしてほしい」と期待しています。

発行・入試広報部

TOEICで満点評価